


《最優秀賞》

【書評】学校の帰りか、仕事の帰りか... お腹を空かせた家路でのご飯の匂い、ウキウキします。 やっぱり家でのご飯が1番です。

最優秀賞

良い匂い  
やっぱり僕の  
うちだった

あーちゃんさん(女性・57歳・主婦)



《優秀賞》

優秀賞

イマイチと  
言えぬ娘の  
初料理

アカエタカさん(男性・70歳・会社員)

優秀賞

うさぎさん  
りんごをきって  
かんせいだ

美智子さん(女性・9歳・小学生)

《佳作》

佳作

窓あけて  
風が教える  
夕御飯

Mさん(女性・68歳・主婦)

佳作

削るたび  
香りを立てる  
鯉節

Nさん(男性・83歳・ボランティアガイド)

佳作

バレちゃった  
主人リモート  
手抜き夕飯(メシ)

キコさん(56歳・会社員)

佳作

ひと安心  
ごはん3杯  
反抗期

しなやかかるさん(男性・69歳・無職)

佳作

アク抜きの  
ナスビの色に  
手が染まり

みつちゃんさん(女性・75歳・主婦)

《審査員特別賞》

特別賞

漁夫父の料理  
骨も腸まで  
膳に乗り

Mさん(女性・98歳)

特別賞

喧嘩して  
黙って済ます  
皿洗い

ゆーまるさん(男性・89歳)

特別賞

夏の日  
麦茶作りに  
支配され

もものたねさん(女性・45歳・主婦)

特別賞

味見する  
娘は小さな  
指南役

ごん太さん(男性・59歳・会社員)

特別賞

「麺でいい」  
レンチンできない  
やめてくれ

ゆきみだいふくさん(女性・84歳・主婦)

特別賞

青虫も  
食べた菜っ葉だ  
旨いはず

エミトンさん(女性・70歳・主婦)

特別賞

在宅で  
パパに頼めぬ  
帰りの惣菜

アントニオ馬場さん

特別賞

好物も  
嫌いなものも  
君のため

ふたばいろさん(女性・35歳・主婦)

特別賞

瘦せ秋刀魚  
よくぞ我が家へ  
たどりつく

ヒメ父さん(男性・69歳・自由業)

特別賞

惣菜屋  
ありて嬉しや  
赴任先

田口爺さん(男性・73歳・主夫)

今回は937句もの素敵な作品が寄せられ、厳正な審査の末くすつと笑える、心温まる18句を選ばせていただきました。たくさんのご応募ありがとうございます！

全作品の一覧を咲菜のホームページにて掲載中です。ぜひご覧くださいませ。



ホームページはこちらから←